

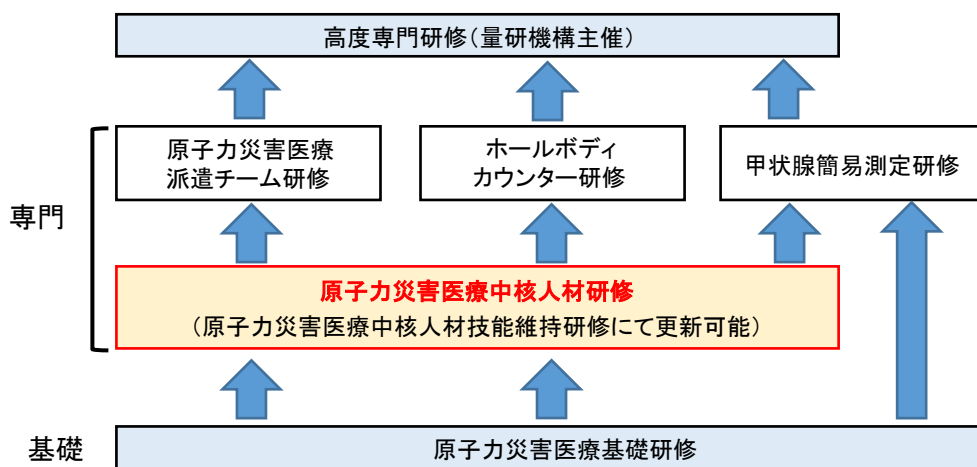
令和 8 年度 原子力災害医療中核人材研修(広島大学 第 2 回) 募集要項

本研修は、令和 8 年度原子力災害対策事業費補助金(原子力災害医療実効性確保事業)(以下、補助事業という。)の一環として、国立大学法人広島大学が実施するものです。

また、本研修は、原子力災害拠点病院等の指定要件の一つである「原子力災害医療に関する中核人材」の育成を目的としており、令和 8 年度に本学が計画している全 4 回のうちの第 2 回目にあたります。

原子力災害医療に関する研修は、令和 3 年度より「基礎→専門→高度専門」のステップアップ方式への体系化されました。

研修体系の変更に伴い、従来の「原子力災害医療中核人材研修」及び「原子力災害医療派遣チーム研修」は「専門研修」へと移行しました。本研修を受講される方は、下図の通り、各自治体・原子力災害拠点病院が開催する「基礎研修」を事前に修了していることが求められます。



1. 目的

「原子力災害拠点病院」は、災害拠点病院であることを要件として指定されることになっており、24 時間緊急対応し、災害発生時に被災地内の傷病者等の受入れ及び搬出を行うことが可能な体制が求められています。本研修は原子炉施設等が立地する道府県等において、原子力災害が起きた際にも、医療拠点となる病院として機能できる様に、放射線による被ばくや放射性物質による汚染を含む被災者の受入れ対応などについて高度・専門的な知識と技能を習得し、中心的役割を担える中核人材等の養成を目的とする専門的な教育研修です。

※「原子力災害拠点病院等」の指定要件については、「[原子力災害拠点病院等の役割及び指定要件](#)」(令和 7 年 10 月 原子力規制庁)を参照して下さい。

2. 対象者

原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院及び原子力災害医療協力機関^{*}の医師、看護師、診療放射線技師など。

^{*} 原子力災害医療協力機関は、原子力災害医療協力機関の基本的要件 7 項目のうちの「A:被ばく傷病者等の初期診療及び救急診療を行えること」又は「C:原子力災害医療派遣チームを保有し、その派遣体制があること」に該当する機関に限ります。(原子力災害拠点病院等の役割及び指定要件 10 ページ参照)

3. 募集人員及び研修期間

募集人員 24 名

研修期間 令和 8 年 9 月 7 日(月) ~ 9 月 9 日(水)(3 日間)

4. 実施場所

〒734-8551 広島県広島市南区霞一丁目2番3号
国立大学法人広島大学 放射線災害医療研修棟

5. 研修内容

別紙 プログラム(案)のとおり

到達目標

- 現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる
- 原子力災害拠点病院における医療チームの中心的メンバーとなることができる
- 被ばくした患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するかを判断できる

カリキュラムの特徴

- 複合災害、大規模災害等による原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定
- 想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習
- 患者受入れ・除染処置等を含めた実習

6. 研修修了

研修修了時に実施するポストテスト(到達度確認テスト・20問)の正解率が80%以上であることを修了要件とします。

7. 受講料

無料(主催者側で負担、所属機関・参加者の負担はありません)

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、補助事業の一環として実施しており、原子力災害時の医療拠点となる病院の中核人材等養成のための教育研修と位置づけられています。

8. 交通費・宿泊費について

本学の旅費規定に従い、交通費及び宿泊費を支給致します。支給詳細については受講決定後お知らせ致します。

9. 申込要領

申込受付期間: 令和8年5月25日(月)～7月7日(火)

申込方法:

・申込受付期間内に、被ばく医療研修ポータルサイトからお申込みください。

※ 受講者向け操作マニュアル等は、ポータルサイト「お知らせ」欄からダウンロードできます。

被ばく医療研修ポータルサイト

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>



10. 受講決定通知

(1) 令和8年7月10日(金)までに本人宛に結果を通知します。応募者多数の場合には受講人数を調整させていただきます(受講決定は、先着順ではありません)。

なお、この日を過ぎても通知がない場合は、問合せ先までご連絡下さい。

(2) 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程等受講に必要な諸事項を同封します。

(3) 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は受講決定を取り消す場合があります。

(4) 受講決定後の参加申込みの取り消しは、原則として認めませんが、やむを得ない事情による場合には「辞退届」の提出が必須となります。

11. 中核人材研修の修了証有効期限

原子力災害医療各種研修の修了証有効期限は当該研修終了日の 3 年後の年度末であり、期限内に同一研修の再受講により 3 年間の更新としておりましたが、中核人材研修に限り有効期限の起算方法が変更されております。(令和 5 年 1 月～)

※例えば有効期限 2027 年度末(2028/3/31)の方が、2026 年度に再受講すると 2030 年度末(2031/3/31)まで期間延長されます。

年度	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
変更前	初回受講	→			残り1年分が無効になっていた		
			再受講	→			

年度	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
変更後	初回受講	→					
			再受講	→			

初回受講の有効期限を起算年度として期間延長

12. 問合せ先

〒734-8551 広島県広島市南区霞一丁目2番3号
 広島大学 放射線災害医療総合支援センター 宮本
 Tel:082(257)5411(ダイヤルイン)
 Fax:082(257)5403
 E-mail:iryō-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました氏名、住所、口座番号等の個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください

実施：広島大学放射線災害医療総合支援センター

期間：令和8年9月7日（月）～ 9月9日（水）

開始	終了	時間	講義内容
【1日目】9月7日（月）			
9:00	9:05	0:05	開講式
9:05	9:30	0:25	ガイダンス/プレテスト
9:30	10:10	0:40	講義1 医療機関の原子力災害対策
10:10	10:50	0:40	講義3 放射線障害の診断と治療
10:50	11:00	0:10	休憩
11:00	11:40	0:40	講義4 外部被ばくと内部被ばくの線量評価
11:40	12:40	1:00	昼食
12:40	12:50	0:10	移動
12:50	13:50	1:00	実習2 ホールボディカウンターによる計測
13:50	14:10	0:20	移動・休憩
14:10	14:40	0:30	講義5 原子力災害時のメンタルヘルス
14:40	15:10	0:30	講義7 原子力災害事例
15:10	15:20	0:10	休憩
15:20	15:50	0:30	講義6 放射線管理委員の役割
15:50	17:50	2:00	実習1 放射線測定器の取り扱い
【2日目】9月8日（火）			
9:00	9:50	0:50	講義2 医療機関での初期対応
9:50	10:00	0:10	移動
10:00	10:50	0:50	【1班】実習3 除染（蛍光剤使用） / 【2班】実習4 傷病者の汚染検査
10:50	11:40	0:50	【1班】実習4 傷病者の汚染検査 / 【2班】実習3 除染（蛍光剤使用）
11:40	12:40	1:00	昼食
12:40	13:10	0:30	実習5 防護装備着脱（事前講義）
13:10	13:20	0:10	実習6 医療施設の養生（事前講義）
13:20	13:30	0:10	休憩・移動
13:30	14:10	0:40	実習6 医療施設の養生
14:10	16:00	1:50	実習5 防護装備着脱
			実習7 被ばく・汚染傷病者対応
16:00	16:10	0:10	休憩
16:10	18:00	1:50	実習5 防護装備着脱
			実習7 被ばく・汚染傷病者対応
【3日目】9月9日（水）			
9:00	11:30	2:30	机上演習
11:30	12:30	1:00	昼食
12:30	13:30	1:00	机上演習
13:30	13:40	0:10	休憩
13:40	14:00	0:20	ポストテスト
14:00	15:00	1:00	総合討論
15:00	15:10	0:10	閉講式
15:10	15:30	0:20	補講

実施日（予定）	開催機関／お問い合わせ先
<p>●原子力災害医療中核人材研修</p> <p>第1回：6月9日（火）～11日（木）</p> <p>第2回：7月7日（火）～9日（木）</p> <p>第3回：10月6日（火）～8日（木）</p> <p>第4回：11月4日（水）～6日（金）</p> <p>第5回：12月9日（水）～11日（金）</p> <p>第6回：令和9年1月18日（月）～20日（水）</p> <p>●原子力災害医療中核人材技能維持研修</p> <p>第1回：5月19日（火），20日（水）</p> <p>第2回：令和9年2月9日（火），10日（水）</p>	<p>量子科学技術研究開発機構 人材育成・研修課</p> <p>〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1</p> <p>TEL：043-206-4176</p> <p>E-mail：hibaku-training<AT>qst.go.jp</p>
<p>●原子力災害医療中核人材研修</p> <p>第1回：8月26日（水）～28日（金）</p> <p>第2回：9月8日（火）～10日（木）</p> <p>●原子力災害医療中核人材技能維持研修</p> <p>第1回：7月16日（木）、17日（金）</p>	<p>弘前大学 放射線安全総合支援センター</p> <p>〒036-8564 青森県弘前市本町 66-1</p> <p>TEL：0172-39-5474</p> <p>E-mail：crss-jimu<AT>hirosaki-u.ac.jp</p>
<p>●原子力災害医療中核人材研修</p> <p>第1回：7月23日（木），24日（金）</p> <p>第2回：12月11日（金），12日（土）</p> <p>●原子力災害医療中核人材技能維持研修</p> <p>第1回：7月23日（木）</p> <p>第2回：12月10日（木）</p>	<p>福島県立医科大学 災害医療部</p> <p>〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地</p> <p>TEL：024-547-1541</p> <p>E-mail：saigai<AT>fmu.ac.jp</p>
<p>●原子力災害医療中核人材研修</p> <p>第1回：7月17日（金），18日（土）</p> <p>第2回：10月2日（金），3日（土）</p> <p>●原子力災害医療中核人材技能維持研修</p> <p>第1回：11月8日（日）</p>	<p>福井大学医学部附属病院 高度被ばく医療支援センター</p> <p>〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3</p> <p>TEL：0776-61-8753</p> <p>E-mail：hibakusien<AT>ml.u-fukui.ac.jp</p>
<p>●原子力災害医療中核人材研修</p> <p>第1回：6月8日（月）～10日（水）</p> <p>第2回：9月7日（月）～9日（水）</p> <p>第3回：12月7日（月）～9日（水）</p> <p>第4回：令和9年1月18日（月）～20日（水）</p> <p>●原子力災害医療中核人材技能維持研修</p> <p>第1回：7月27日（月），28日（火）</p> <p>第2回：令和9年2月8日（月），9日（火）</p>	<p>広島大学 放射線災害医療総合支援センター</p> <p>〒734-8553 広島県広島市南区霞 1-2-3</p> <p>TEL：082-257-5411</p> <p>E-mail：iryo-hibaku-jimu<AT>office.hiroshima-u.ac.jp</p>
<p>●原子力災害医療中核人材研修</p> <p>第1回：7月31日（金）～8月2日（日）</p> <p>第2回：12月4日（金）～6日（日）</p> <p>●原子力災害医療中核人材技能維持研修</p> <p>第1回：令和9年1月22日（金），23日（土）</p>	<p>長崎大学 原子力災害対策戦略本部</p> <p>〒852-8501 長崎県長崎市坂本 1-7-1</p> <p>TEL：095-819-8536</p> <p>E-mail：ner<AT>ml.nagasaki-u.ac.jp</p>